



「小・中学校初任者研修 市町村教委研修Ⅰ」

4月28日（金）に小・中学校初任者を対象に「市町村教委研修Ⅰ」を金成庁舎で行いました。

開会の挨拶として、佐藤新一教育長から「最初の3年が大切であり、次の3点を忘れないでほしい」との話がありました。1点目は「初心を忘れないこと」、2点目は「授業で勝負すること」、3点目は「人は人によって人になること」について、一つ一つかみ砕きながら話があり、真剣なまなざしで聞き入る先生方の姿が印象的でした。

講話Ⅰでは教育研究センター小野寺一浩所長から「初任者に求められる資質能力について」、講話Ⅱでは教育部菅原健志次長から「児童・生徒を指導するとは」について初任者同士の話し合いを取り入れながら話がありました。

午後は、会場をビジターセンターに移し、講話Ⅲ「栗駒山麓ジオパークの紹介」と施設見学を行いました。



【感想】

- ・本日の講義を受けて、自分が教師になりたいと思ったきっかけや、理想の教師像という初心を常に忘れずに、過ごしていきたいと改めて感じる事ができた。また、この1か月を振り返ってみると、自分のことに精一杯で子供たちのことをじっくり見れていなかったかもしれないと反省した。子供たちの姿をしっかりと見て、認めることの出来る教師になるために、来週からも精一杯頑張っていきたいと感じることもできた。
- ・宮城の教員や教師として求められる資質能力について改めて学び、子供一人一人に声掛けをすることや深く教材研究をすることの大切さについて考える事ができた。ジオパークでは、栗原市の自然災害や豊かな自然について自分自身も学ぶことができ、子供の実態に合わせながら学校での教育に取り入れていきたいと思った。初心を忘れず、授業で勝負し、人として一人前になれるように努力し続け、今回の研修で学んだことを、これから生かしていきたいと思った。
- ・資質能力を改めて確認することで、教員としての自覚や責任を学ぶことが出来た。今日学んだことを活かして、児童と過ごしていきたい。ジオパークを初めて見学した。子供たちにとって、ここでの学びは必要であり、自分が住んでいる地域をより好きになれる場所だと感じた。
- ・栗原市に住んでいて、栗原のことをある程度知っていたつもりだったが、今日の研修を通して改めて栗原の魅力や特色について学ぶことが出来た。
- ・初任者として初心を大切に、授業を大切に、そして人として自分自身が成長できるように頑張りたいと思いました。また、地元の栗原の自然に触れることで、授業に活かしていきたいと思える様なことが沢山あったので今後活用していきたいと思えます。

「第1回幼稚園・学校補助員研修会」

5月2日(火)に小・中学校補助員を対象に「気になる子供たちへの対応の仕方」について研修会を行いました。講師は、金成支援学校の支援部長である田崎奈美先生でした。

講義の内容は、①行動に着目して、きっかけ状況→行動→結果の3つをセットにして考える応用行動分析の手法について、具体的状況ごとに行動と結果を分析し、個に応じた対応の仕方をペア等で考え合ったこと。②困った行動をしてしまう4つの理由(逃避・要求・注目・感覚探究)は、行動の背景にある理由を知ることが適切な対応のヒントになること。また、行動は結果によって増減することを具体の事例をもとに、グループによる話し合いも交えながら行ったこと。③肯定的な注目(ほめる、認める、笑顔を返すなど)、否定的な注目(叱る、怒鳴る、お説教する、ため息をつく、眉間にしわを寄せるなど)について、日頃の支援を振り返り、肯定的な注目を与えると好ましい行動が増えること【強化】などについて具体例を挙げながら説明いただきました。最後に、子供を「しっかり見て」「丁寧にかかわって」「思いを受け止めて」を大切に支援に当たってくださいとの話がありました。

事後の感想には「ABAの考え方が大変分かりやすく参考になりました。また、困った行動の四つの理由や強化子が何なのか等、勉強になったことが多くありました」「大人が楽しいと思う隠し絵や、ルビンの壺、ストループ効果も子供に良いということが知れてよかった。ほめて伸ばす、いつの時代も大切だと思った」などがありました。興味のある先生方は、参加した補助員さんから話を聞いてください。校内研修としても参考になるものと思います。



「第1回幼稚園長・副園長・主任研修会」

5月18日(木)に幼稚園長・副園長・主任を対象に「園長の位置づけ・役割」「具体の仕事」など園経営の実際について、菊地特任教授からの講話と演習、園長・副園長グループと主任グループごとにワークショップ課題をもとにした話し合いが行われました。

事後の感想から「解決の糸口となる取組や考え方を知ることができ、明日からの心構えにしていこうと思いました」「自分自身が気付かなかったことにも気付かされ、取り組めることは実践していこうと思います。思いを共有できて学ぶことが多くありました」「同僚性の大切さを感じています。風通しのいい職場になると、職場の空気も違って見えます。よいところを伸ばし、育てられるよう、私たちが学んでいかなければと、強く思いました」「他の主任さんの意見が聞け、とても参考になった。また、同じ悩みを抱えていることも気付け良かった。改善案も一緒に考えることができ、今後の指導する参考になった」「意見交換する中で、抱えている悩みや困っていることを話すことができ良かった。『なるほどこういう考えもよかったか』といった気付きにつながった。意見交換することで、自分の見方・考え方や職場に戻ったときに生かしていきたいことがたくさんあった」などの感想が寄せられました。